

令和7年(2025年)12月30日 (火曜日)

GW三島地球倫理推進賞

国内部門 環境、人材教育など評価

教育や文化、医療、環境、地域開発などの分野で地球倫理の推進に貢献する団体を表彰する一般社団法人倫理研究所の第29回地球倫理推進賞で、三島市のNPO法人グラウンドワーク(GW)三島が国内活動部門の受賞者に選ばれた。国際活動と国内活動の2部門があり、受賞はそれぞれ1件のみ。

然環境の大切さなどを伝えていく。環境教育による人材育成に尽力し、人と自然の共生の仕組み、道筋をつくる活動などが評価された。渡辺豊博専務は「活

GW三島は30年以上にわたり源兵衛川の環境改善活動、豊かな水辺自然空間の復活、希少種の生育環境の再生活動などに取り組む。併せて、年間を通じて行っている小中学校での環境出前講座は毎年延べ40校で1500人以上の子どもたちに自

動が三島だけでなく、世界に通じる活動として評価されたことがうれしい。特に子どもを中心に実施してきた環境教育、人材教育が高く評価されたことを光

栄に思う」と語った。



子どもらに自然環境の大切さなどを伝える出前講座(提供写真)